意思決定の質を高める

優れた意思決定の裏には、優れたプロセスがある。優れたプロセスの裏には、経験から培った思考の型がある。このように頼れるトップの判断には、単なる思い切りでは説明できない「論理」が通っているものだ。意思決定は経営者の宿命。その“質”を考え尽くそう。

取材・文 稲泉 連

Interview 1 千葉大学大学院社会科学研究院教授 **清水 馨**

Interview 2 神戸大学大学院経営学研究科教授 **原田 勉**

Interview 3 立正大学経営学部教授 **長瀬勝彦**

いないずみ・れん 1979年東京都生まれ。ノンフィクションライター。早稲田大学第二文学部卒業。『ぼくもいくさに征くのだけれど―竹内浩三の詩と死』(中央公論新社)で第36回大宅壮一ノンフィクション賞受賞。近著に『サーカスの子』(講談社)がある。